



アメリカがぎゅっと詰まったオハイオ州
州都コロンバスと周辺地域でホームステイ体験！

5年ぶりのアメリカ開催！

第30回日米草の根交流サミット2023

オハイオ大会

参加者
募集

2023.9.19(火)~26(火) 8日間

年齢・職業・語学レベル関係なく参加できます！



セントラル・オハイオ日米協会

Japan America Society of Central Ohio (JASCO)

オハイオ大会の共催団体であり、また日米草の根交流サミットオハイオ大会実行委員会を運営するセントラル・オハイオ日米協会 (JASCO) は、1997年にオハイオ州内で初めてオハイオにおける日本とアメリカ文化の相互理解と人々の友好交流を促進することを目的に非営利団体として設立されました。

JASCOは、日米関係のさらなる理解、文化交流を通じて、オハイオ在住の日本人および日本に興味や関心を持つオハイオの市民、教育機関、公共団体、企業の皆様へ様々な機会を提供しています。主な活動として、高校生・大学生向けのオハイオ日本語スピーチコンテストの主催をはじめ、日本語クラス、異文化コミュニケーションセミナー、日米の最新経済動向を紹介するビジネスセミナー、夏祭りなどの文化交流、日米の企業をつなぐネットワーキングなどを活発に行っており、日米のさらなる国際交流に貢献しています。



JASCO 現会長
ダグ・ムジンスキー 氏
Mr. Doug Muszynski



JASCO 次期会長
(2023年7月会長職就任予定)
ノリコ・ミルズ 氏
Ms. Noriko Mills



JASCO 理事
野田 眞理 氏
Ms. Mari Noda



JASCO 理事
川村 宏明 氏
Mr. Hiroaki Kawamura



JASCO ディレクター
プリーティ・マンチャンダ 氏
Ms. Preeti Manchanda

CIEの日米草の根交流は、

32年続いており、参加者・ホストファミリー・ボランティア等の

総数は**50,000人**を超えています。 ※2020~2021年のオンライン交流も含む



過去の草の根サミット開催都市



CIEとは・・・

公益財団法人 ジョン万次郎ホイットフィールド記念
国際草の根交流センター (CIE)

CIEは、ジョン万次郎と彼を救助し米国で教育の機会を与えたホイットフィールド船長、また彼らの子孫の180年以上継続する友情を原点に、日米の市民が相互理解と親交を深め、友情を育む「草の根交流」を促進しています。



ジョン万次郎



ホイットフィールド船長

Friendship

日米草の根交流サミットとは？

CIEが毎年日本とアメリカで交互に開催している約1週間の国際交流イベントです。2018年のシアトル大会以降、新型コロナウイルス感染拡大のため、アメリカでの開催が中止されていましたが、今年5年ぶりにアメリカで開催されるオハイオ大会で30回を数えます。第30回大会は、CIEとセントラル・オハイオ日米協会とで協力して運営されます。

大会4つの特徴

- 1 年齢、職業などに関わりなく参加できる！
- 2 英語レベルは関係なし！
- 3 ホテル3泊+ホームステイ3泊、温かな交流を体験！
- 4 アメリカ側のボランティア・スタッフやホストファミリーたちを始め、日本全国からの参加者とも友達になれる！

日米草の根交流サミット大会は3つの交流イベントで構成されています

オープニング式典と
歓迎レセプション



地域分科会



クロージング式典と
フェアウェル・パーティー



日本からの参加者、開催地の来賓、ボランティアなど運営に携わる方などが参加。歓迎の挨拶や講演などで構成される式典の後、歓迎レセプションより交流が始まります。



いくつかの地域に分かれて、それぞれ個性あふれる3泊4日の分科会に参加。地元ならではの文化に触れながら、工夫された体験や見学等のプログラムを堪能します。この期間はホームステイですので、ホストファミリーやボランティアとじっくりと草の根交流を深めることができます。分科会の受入れは、ホストファミリーを含めて全て無償のボランティアです。



ホストファミリーや、全ての関係者が参加する締めくくりのプログラム。サミット大会はここで終了となりますが、参加者相互の本当の交流はここからスタートします。

※希望する方は、大会後もさらに米国内等に滞在し旅行を続けることも可能です。旅行社にご相談ください。

写真提供: CIE 過去大会実施スナップより (イメージ)



おはよう
Ohio

アメリカで一番アメリカらしい地域 Central Ohio

オハイオってどんなところ?

アメリカの中西部、五大湖の一つエリー湖の南側に位置し、アメリカの東西を結ぶ州として、製造業や農業で発展してきました。広大なトウモロコシ畑が広がる田園風景や近代的な都市もある、アメリカらしいアメリカ文化がそのまま存在する州です。

①教育レベルも非常に高く、米国の中心に位置する利便性の高いインフラが整っているため、自動車メーカーのホンダを始めとする、多くの日系企業が進出しています。

②オハイオ州は航空学の先駆者たちの生誕地“Birthplace of Aviation Pioneers”と呼ばれているように、オハイオ州は航空機の発明者のライト兄弟や、アメリカ人初の地球周回飛行に成功したジョン・グレン、人類で初めて月面に降り立ったアポロ11号船長ニール・アームストロングの出身地でもあり、また8人の大統領を輩出した州でもあります。

ITINERARY サミット大会日程

月日	時間	場所	旅程など	月日	時間	場所	旅程など	
9/19(火)	[食事] 機内食	①アメリカン航空 乗継便 ※エコノミークラス		9/22(金)	終日	地域分科会	地域分科会 (9/22は分科会、 またはホストファミリーとの一日)	
		②日本航空+アメリカン航空 乗継便 ※エコノミークラス			9/23(土)			[ホームステイ]
		③デルタ航空 乗継便 ※エコノミークラス			9/24(日)	午前/午後	地域分科会	バスまたはホストファミリーの車にて地域分科会からコロンバス動物園へ(入場観光)
午後	東京(羽田または成田)	空路 乗継便で米国へ ※時差13時間	[食事] 朝昼※ 夕◎	午後	ダブリン	クロージング式典 フェアウェル・パーティー [エンバシー・スイーツ・コロンバス・ダブリン泊]		
午前/午後	米国内経由地 経由地空港着	入国審査後国内便に乗換 コロンバスへ	9/25(月・祝)	朝	ダブリン	バスで コロンバス・ジョン・グレン空港へ 空路帰国の途(乗継) ※ポスト・サミット・オブショナル・プログラムに参加される方は、そのプログラムに準じます。 [機内泊]		
午後/夜	コロンバス	ジョン・グレン・コロンバス 空港着 バスでホテルへ ※乗継空港等、新しい情報は 随時ホームページにて更新いたします。 [ルネッサンス・コロンバス・ダウンタウン泊]	[食事] 朝○ 昼× 機内食	午前				
9/20(水)	[食事] 朝○ 昼× 夕◎	日中	コロンバス	オプショナル・ローカル・ツアー ※P.5のツアーからお選びいただけます (別料金)	9/26(火)	午後	羽田空港	到着後、解散
		午後		オープニング式典&歓迎レセプション [ルネッサンス・コロンバス・ダウンタウン泊]		[食事] 機内食		
9/21(木)	[食事] 朝○ 昼夕※ ¹	午前	コロンバス	バスまたは各キーパーソンの 手配で地域分科会へ出発 地域分科会 [ホームステイ]	※フェアハイブ、ミネアポリス追加プランはP.9-10を参照			
		午後	地域分科会		食事について: ○参加費を含む ◎地元でのおもてなし ×参加費に含まれない ※ ¹ プログラムや受け入れ家庭によって提供がある場合もございます 参加費に含まれる食事回数: 朝3回/昼0回/夕0回(機内食を除く) ※地元でのおもてなしや、ホストファミリーが提供する食事あり			
				時間帯目安:	朝	5~8時	午前	8時~12時
					午後	12時~16時	夕刻	16時~20時
							夜	20時~

オープニング式典/歓迎レセプション



at オハイオ州議会議事堂 The Ohio Statehouse 9/20(水)

オハイオ州議会議事堂は、ギリシャ建築様式の建物でアメリカ国内でも実際に使用されている最古の建物の1つとされています。22年の歳月を掛け、1861年に完成し、アブラハム・リンカーン大統領や南北戦争の戦士たちも立ち寄った場所です。1996年に改築が行われ現在の様式になりました。また、議事堂の壁や柱、階段などの素材は、約3億9000万年前から4億500万年前のデボン紀にできたコロンバス石灰岩で、化石が多く含まれています。世界の建築物の中でも、オハイオ州庁舎ほど化石の種類や量が豊富な建物は、世界でもほとんどないと言われています。オープニング式典は新旧の建築様式が融合したアトリウムで、また、歓迎レセプションは議事堂を象徴するロタンダで行われます。



9月19日(火)・20日(水)の宿泊ホテル



ルネッサンス・コロンバス・ダウンタウン・ホテル

Renaissance Columbus Downtown Hotel
州都コロンバスのダウンタウン中心部にあり、開会式典会場のオハイオ州議会議事堂へは徒歩で移動できる便利な立地です。近隣には、オハイオ劇場、ジャーマンビレッジ、コロンバスコンベンションセンターなどの観光スポットが揃い、観光客を始め、ビジネスや学会などにも利用されている施設です。

住所: 50 N 3rd St, Columbus, OH 43215
電話: +1 614-228-5050

クロージング式典/フェアウェル・レセプション

at コロンバス動物園 アフリカ・イベントセンター 9/24(日)

1927年に設立されたコロンバス動物園は、近年、常に全米動物園ランキングの上位に位置する大変人気のある動物園で、世界中から集まった600種以上、1万頭近くの動物が飼育されています。また、広大なウォーターパークや18ホールのサファリ・ゴルフクラブも併設されており、レクリエーションと教育の場として利用されています。日中、ホストファミリーたちと存分に動物園で楽しんだ後、アフリカ園内にあるクロージング式典とレセプション会場に集まります。アフリカの動物たちとその風景を望みながら、ホストファミリーとの最後の時間をゆっくりとお楽しみください。



9月24日(日)の宿泊ホテル



エンバシー・スイーツ・コロンバス・ダブリン

Embassy Suites Columbus-Dublin

全客室がスイートルームとなっているこのホテルで、オハイオでの最後の夜を過ごします。このホテルは、コロンバス市内中心部などオハイオ州ダブリンの人気スポットへ車でアクセスが容易なため、多くのビジネスやコンベンションなどの関係者たちに利用されています。また、近くにはショッピングセンターやレストランもあります。

住所: 5100 Upper Metro Place, Dublin, OH, 43017, US
電話: +1 614-790-9000

COLUMBUS DATA

- ◎州都コロンバスの人口: 約1,180万人
- ◎州の木: 栃の木 バッカイ
※古くから州内に自生していることからThe Buckeye State (バッカイの州)の愛称も有名
- ◎9月の気候: 平均最高気温 25.0°C (東京=26.9°C)
平均最低気温 13.6°C (東京=19.7°C)
降雨量 72.1 mm (東京=26.8 mm)
- ◎買物にかかる税: 7.22% (2022年11月現在)
※州税等との合算税率
コロンバス以外の市などでは税率が異なります



オハイオ オプショナル・ローカル・ツアー

9/20(水)

オハイオの秘める魅力を探しに行きましょう!

到着翌日は、4つのジャンルに絞った半日ツアーをご用意しました。
オハイオならではの歴史・文化・産業・スポーツに触れてください。

※プログラム内容に変更が生じる場合があります。
※お申込みは、本体とあわせてお申込書にご記入ください。
※取消料は基本旅行代金のキャンセル料に準じます。

A 【歴史コース】コロンバス・シティ & ネイティブ・アメリカン

参加費：¥14,000 (交通費・入場料・昼食付) 最少催行人員：15名
※セントラル・オハイオ・ネイティブ・アメリカン・インディアン・センター (NAICCO) での昼食付き
※【言語】英語 (通訳準備)
ネイティブアメリカンが居住していたこの地域はオハイオ州の州都として200年以上、常に進化し続けてきました。大都市コロンバスの歴史と文化に触れるツアーです。
ダウンタウンを象徴する歴史、文化、芸術の施設を巡った後は、NAICCOでネイティブ・アメリカンとコロンバスの歴史に触れながら、ネイティブ・アメリカン料理を昼食にいただきます。



コロンバス市内の様子



B 【文化コース】アーミッシュ・カントリー

参加費：¥28,000 (交通費・入場料・昼食付) 最少催行人員：15名
※アーミッシュ・ディナーの昼食付き
※【言語】英語 (通訳準備)
オハイオ州には、アメリカ入植当時の自給自足の生活を続けていることで知られるアーミッシュが多く居住しています。そのアーミッシュの文化や生活様式について、歴史を学びながら、裏道を巡ります。その後、アーミッシュの食卓を囲み、自家製のパイ、焼きたてのパンなど、食事を楽しみます。



アーミッシュ・カントリーの風景



C 【産業コース】自動車産業

参加費：¥15,000 (交通費・入場料・昼食付) 最少催行人員：15名
※【言語】英語 (通訳準備)
1982年にアメリカに日本メーカー初の四輪車生産拠点を置いたホンダのホンダ・ヘリテージセンターで、初期の製品から成長を続ける、ホンダのイノベーションを体感します。さらに、ホンダに関連する自動車部品関連工場などを見学します。オハイオと日本企業や世界の企業の経済交流に触れるツアーです。



ホンダ・ヘリテージセンター



工場の風景 (イメージ)

D 【スポーツコース】オハイオスポーツ：アメフト&ゴルフ

参加費：¥19,800 (交通費・入場料・昼食付) 最少催行人員：15名
※【言語】英語 (通訳準備)
オハイオ・コロンバスのスポーツといえば、アメリカン・フットボール=アメフトとゴルフ。特に、オハイオ州立大学 (OSU) の大学フットボールチームのバックイズは名門チーム。9月からのシーズン開始には熱狂的ファンがスタジアムに詰めかけます。そのスタジアムを見学しながら、アメフトの魅力に触れてください。また、コロンバスは世界的に有名なトーナメントを行うゴルフコースもあるほどの全米有数のゴルフ都市。OSUキャンパス内にあるコロンバス出身のジャック・ニクラウス博物館も訪れます。



OSU スタジアム



USPGA 展示館 (イメージ)

地域分科会

9/21(木)・22(金)・23(土)

コミュニティーや 家族単位で心温まる交流を!

分科会プログラムでは、ホームステイをしながら、地元の人だけが知る地域の文化や歴史に触れることができます。どのプログラムもその地域ならではの工夫に満ちています。また、ホストファミリーや地域ボランティアとのコミュニケーション(言葉だけでは限りません)は、異なる国の人々のメンタリティを理解し、自らの文化を再発見するきっかけになります。(※ホストファミリーはすべて無償のボランティアです)

※ホームステイは1家族につき1名を基本としますが、受け入れ家庭の事情によりその限りではありません。また、親子やご夫婦での参加など、一緒に滞在を希望される場合は申込書よりお申し出ください。



※地域分科会が開催される地域(予定)

オハイオ州

1

コロンバス Columbus

90万人以上の人口を抱え、包括的でダイナミックな経済を展開するコロンバスは、米国で14番目に大きい都市です。また、米国中西部で過去10年間に10万人以上人口が増加した唯一の都市でもあります。芸術やスポーツの街として知られる活気あるダウンタウンから、庶民的でホスピタリティに溢れる個人的な地域まで、コロンバスは驚くべき成長を遂げている都市です。



コロンバスの街並み

Key Person / キーパーソン



Mike Schadek

マイク・シェイデック

美しく活気に満ちたコロンバス市へ皆様をお迎えできることを大変光栄に思います。妻のデビーと私はちょうど結婚30周年を迎えました。2人の息子の父でもあります。ここは私たちがこれまで暮らした中で最も好きな場所です。私たちは、この美しい自然、素晴らしい食事、フレンドリーで社交的な住民たちが大好きです。家族ともテニスやハイキングを楽しんでいますが、私の一番の楽しみは旅行で、近々訪問する日本への初旅行にも楽しみにしています。それよりも、私の素晴らしい故郷を皆さんへ紹介することが待ちきれません。お待ちしております!

2

ダブリン Dublin

ダブリン市は、州都コロンバスの北西の郊外にある人口約5万人の活気ある都市です。将来のビジョンとして、最も持続可能なつながりがあり、回復力のある、選ばれるグローバル都市となることを目指しています。魅力的な住宅、優れた公共教育や豊富な公園スペースなど思慮深くも、革新的でダイナミックなコミュニティライフを提供しています。米国で最も安全な都市の1つに常にランクインし、99%の住民がダブリンは住みやすく、素晴らしい場所であると満足している街です。



ダブリンリンクから見るダブリンの街並み

Key Person / キーパーソン



Megan O' Callaghan

メーガン・オキャラガン

こんにちは。ダブリン市長を務めています。ダブリンは4,300以上の企業、64の公園、140マイル以上の多用途道路があります。オハイオ州で最先端の小都市であり、全米で最も安全な都市のひとつです。国際的に有名となったダブリンリンクと呼ばれる歩行者・自転車専用橋は、サイオト川をまたぎ、活気ある歴史地区と、都会的で歩きやすいブリッジパーク地区を結んでいます。私はダブリンに長年住んでおり、二人の子どもたちと一緒にハイキングや自転車に乗ったり、市内の公園で自然を楽しんでいます。

3 デラウェア Delaware

200年以上の歴史があるデラウェアは、伝統的な故郷の雰囲気と近代的な独立精神が調和した家族的な地域で、州内で最も急速に発展している地域の一つでもあります。多様な文化やレクリエーション施設が揃った住宅地区、そして活気あるダウンタウン、どれも誇りです。近年、ハイテク産業や製造業、郡政府、健康保険、金融機関、オハイオ・ウェズリアン大学などの成長と共にデラウェア市の人口は増加し続けています。



デラウェアの街の様子

Key Person / キーパーソン



Kyle Kridler カイル・クリッドラー

デラウェアの市政担当補佐官として、経済開発や公園・レクリエーション、危機管理、その他特別プロジェクトの監督を担当しています。ペンシルベニア州立大学とライト州立大学を卒業し、ダブリンとウェスタービルに勤務したこともあります。現在は妻のマリアと2人の子どもたちと一緒にコロンバスに住まいをおき、週末は、子どもたちを連れて新しい公園を探検したり、カレッジフットボールを観戦したり、ゴルフをしたりするのが好きです。

4 メリーズビル Marysville

メリーズビルは、コロンバスの北西に位置し、小さいながらも豊かな暮らしのある魅力的な地域です。活気ある経済と計画的なまちづくりにより、オハイオ州で最も急成長しているコミュニティの一つです。また、ユニオン郡とメリーズビルに拠点を置く、米国で最初の製造拠点を置いたホンダや、多くのグローバル企業は、地域社会の素晴らしいパートナー及び協力者として、コロンバス日本語学校での日本語教育プログラム、パートナーズパークでの友好庭園など、さまざまなプログラムを通して日本との関係発展の継続に貢献しています。



メリーズビルの街並み

Key Person / キーパーソン



Eric Phillips エリック・フィリップス

私は現在、市民と行政の架け橋となるようメリーズビル市とユニオン郡の経済開発ディレクター、そして郡商工会議所の最高経営責任者を務めています。私はこれまで4回日本を訪れ、本市に関連する日本企業の本社や友好都市の寄居町を訪問し、東京で開催された米国中西部日米協会会議にも出席しました。趣味は、エクササイズ、ゴルフ、愛犬、そしてオハイオ大学アメフトのバックイズチームの応援です。草の根サミットのメリーズビル地域分科会キーパーソンは、光栄にも私が担当させていただきます。

6 トロイ Troy

トロイは、オハイオ州マイアミ郡の都市であり、同郡の郡庁所在地です。人口は約26,000人で、工業と農業の歴史を誇る郡内最大の都市です。活気あるダウンタウン、ヘイナ文化センター、オーバーフィールド・タバーン、WACO航空博物館といった建造物で伝統を守り、多様な人々を受け入れるコミュニティです。トロイには9つの日系企業や土曜学校があることから、日本から来た多くの日本人やその家族が住んでいます。また、トロイには広大な公園やレクリエーション設備があるほか、通年にわたりコンサートなどの数多くのイベントが開催されており、市民や観光客を魅了しています。



トロイの街並み

Key Person / キーパーソン



Robin Oda ロビン・オダ

私は、この美しい都市の市長であることを光栄に思っています。長年専業主婦でした私は、2011年より市議を4期務めました。また市と住民の役に立ちたいと決意し、2019年より市長を務めています。2023年からの来期の統投も希望しています。トロイ市初の女性市長であることは、さらなる名誉です。私はこの街の代表として、異なる視点や経歴、個性を活かして多くの成功を取ってきました。素晴らしい町のトロイを皆さんに紹介できることを楽しみにしています。

7 シドニー Sydney

シドニーは、職人、製造業者、アーティストに触発され、動き続けるコミュニティです。ここでは、豊かで物語に満ちた歴史と、あらゆる旅行者たちを魅了する体験で楽しんでいただけます。美しい自然が残る公園や屋外レクリエーション施設、全米有数の工場見学や歴史的名所、建築物、博物館など、見どころは尽きません。ショッピング、食事、リラクセスなど満載です。オハイオ州シドニーでお待ちしています。



シドニーの公園

www.visitsidneysheby.com

Key Person / キーパーソン



Andrew Bowsher アンドリュー・パウシャー

2021年11月よりシドニー市14代目市政担当官を務めています。細かいこだわりと持続的な視点でプロフェッショナルな活動に徹しています。妻のテイラーと私は自然、ワイン、旅行が大好きで、息子と娘と一緒に新しい家を立てているところです。余暇には料理を楽しんでおり、私の作るサルサは表彰されたこともあります。私たちのチームは、シドニーで素晴らしいことを実現しようとしています。私たちがどんなことをしているか？ぜひ見に来てください。

5 ベルフォンテン Bellefontaine

州都コロンバスからほど近いベルフォンテンは、オハイオ州で最も標高の高い場所にあり、なだらかな田園地帯にあります。グルメやショッピングも楽しめる人口14,000人の都市でありながら、オハイオ洞窟やインディアン湖、マイヤー自然保護区公園などがあり自然豊かな地域です。また、ネイティブアメリカンのルーツや、アメリカで最も古いコンクリート通りのような場所など、アメリカの歴史も豊かで、四季折々のユニークな体験を求める観光客が訪れる場所となっています。



ベルフォンテンの街並み

Key Person / キーパーソン



Ben Stahler ベン・スターラー

ベルフォンテンの市長を務めています。私たちの街へ皆様をお招きすることを光栄に思います。私は2014年から市長を務めています。私の家族は何世代にもわたってこの地域に住んでいますので、この地域をよく理解しています。私の前職は薬剤師で、趣味としてゴルフ、旅行、サイクリングを楽しんでいます。妻と私には3人の成人した子どもと5人の孫があり、自慢の親でもあり祖父母だと自負しています！私たちは、皆様心地よい滞在を提供することを楽しみにしています。

8 フィンドレー Findlay

オハイオ州北西部に位置するフィンドレーは、人口4万人強の活気ある雰囲気のある町です。フィンドレーは、「子どものための全米最優秀地区」に3度選ばれているように、住みやすく、家族と暮らすのに最適な場所です。優れた学校、親しまれている公園や歩道、活気あるアートやグルメ地区など、市民や訪れる人を魅了しています。1812年にブランチャード川沿いの砦だったフィンドレーが市として制定されて以来、私たちの街は豊かで特徴ある歴史を保存しつつ、絶えず繁栄しています。



フィンドレーの街並み

Key Person / キーパーソン



Christina Muryn クリスティーナ・ムーリン

こんにちは。2019年からオハイオ州フィンドレーの市長を務めています。フィンドレーで生まれ育ち、教育を受けた私は、この街を自分の家と呼ぶことを誇りに思っています。フィンドレー大学で出会った夫のタイラーと私は、地元のイベントに参加したり、地元の素晴らしいレストランで食事をしたり、美しい舞台芸術センターでの公演に参加したりと、地域で時間を過ごすことを楽しんでいます。仕事が忙しくないときは、ゴルフや旅行(主にビーチ)、そして友人や家族と遊ぶ時間も大切にしています。フィンドレーが他の都市とは違う理由を知っていただければと思います。

サミット後にもっとアメリカの文化を知るプログラム!

オハイオ大会終了後、2つのホームステイを含むポスト・サミット・プログラムをご用意しました。※ホストファミリーは無償のボランティアです

時間帯目安 朝: 5~8時 午前: 8時~12時 午後: 12時~16時 夕刻: 16時~20時

PS.1 オハイオ大会 + 万次郎の足跡をたどる フェアヘイブン(2泊)と古都ボストン(1泊)

9/19(火)~+25(月)~29(金) 11日間



ホイットフィールド船長の家 ポストン茶会事件博物館

旅行代金 ¥431,000 (旅行代金(基本プラン)+ ¥80,000) 大人子ども同額

●上記の他に、燃油サーチャージ(94,000円)・羽田空港施設利用料(2,950円)・国際観光税(1,000円)・海外空港諸税(75.25ドル/9,894円)が別途必要です。
※2023年1月現在のため変動がある場合がございます。※上記の換算額は2023年1月31日現在の三菱UFJ銀行売渡レート/1.00USD=131.47円を基準にしています。

【日本航空+アメリカン航空】をご利用の方限定
※エコノミークラス

含まれるもの: 交通費、ボストン市内ホテル宿泊費
定員10名 最少催行人員6名

1841年太平洋の孤島でホイットフィールド船長に救助されたジョン万次郎が船長について到着した町、フェアヘイブン。船長の家、万次郎が通った小学校、教会など「万次郎トレイル」として、彼の足跡は大切に保存されています。二人の友情が今も根付いているこの町でホームステイを体験していただけます。

最終日は古都ボストンでお過ごしください。

協力: 万次郎-ホイットフィールド友好協会
ボストン日米協会

※ボストン市内ホテル: ロウズ・ボストンホテル(2名1室ツイン利用、バス・トイレ付)
※ホテルを1名1室で利用する場合 35,000円の追加となります。
※添乗員は同行しません。

[9/19~24の行程はP.3を参照]

9/25(月)	朝	バスでコロバス・ジョン・グレン空港へ
[食事]	午前	空路 ボストンへ
朝○	夕刻	バスでフェアヘイブンへ
昼×		フェアヘイブン着
夕×		ホストファミリーと面会、それぞれホストファミリー宅へ
		(ホームステイ泊)
9/26(火)	終日	万次郎トレイルプログラム
[食事]		
朝昼夕*		(ホームステイ泊)
9/27(水)	午前	バスでボストンへ
[食事]	午後	ボストンでの自由時間
朝*		
昼×		(ボストン市内ホテル泊)
夕×		
9/28(木)	午後	空路 直行便にて帰国の途へ
[食事]		
朝×		
昼×		(機内泊)
機内食		
9/29(金)	午後	成田到着
食事回数: 朝1回/昼0回/夕0回 (機内食を除く)		
※プログラムや受入れ家庭によって提供がある場合がございます。		

PS.2 オハイオ大会 + ミシシッピ川の源流 ミネソタ州でホームステイ(2泊)

9/19(火)~+25(月)~28(木) 10日間



ミネアポリス

旅行代金 ¥380,800 (旅行代金(基本プラン)+ ¥26,800) 大人子ども同額

●上記の他に、燃油サーチャージ(94,000円)・羽田空港施設利用料(2,950円)・国際観光税(1,000円)・海外空港諸税(75.25ドル/9,894円)が別途必要です。
※2023年1月現在のため変動がある場合がございます。※上記の換算額は2023年1月31日現在の三菱UFJ銀行売渡レート/1.00USD=131.47円を基準にしています。

【デルタ航空】をご利用の方限定 ※エコノミークラス

含まれるもの: 交通費
定員10名 最少催行人員6名

1万個の湖があるというミネソタ州。最大都市ミネアポリスと州都のセントポールが隣りあっていることからツイン・シティと呼ばれています。米国最大級のショッピングモールや個性豊かな美術館、スポーツやコンサートなどのエンターテインメントも充実した街で、2泊のホームステイを通して交流をお楽しみください。

協力: ミネソタ日米協会

※添乗員は同行しません。

[9/19~24の行程はP.3を参照]

9/25(月)	朝	バスでコロバス・ジョン・グレン空港へ
[食事]	午前	空路 ミネアポリス・セントポール空港へ
朝○	到着後	プログラム・ホストファミリーと面会
昼×		それぞれホストファミリー宅へ
夕*		(ホームステイ泊)
9/26(火)		ホストファミリーと過ごす1日
[食事]		
朝昼夕*		(ホームステイ泊)
9/27(水)	午前	ホストファミリーとミネアポリス空港へ
[食事]	空路	直行便にて帰国の途へ
朝*		
昼×		(機内泊)
機内食		
9/28(木)	午後	羽田到着
食事回数: 朝1回/昼0回/夕0回 (機内食を除く)		
※プログラムや受入れ家庭によって提供がある場合がございます。		

サミット参加者の感想

2016年アトランタ大会
田邊裕美さん

分科会では、小・高校を見学し、いずれも主役は生徒! 小さいころから自分の意見を言葉だけではなく様々な手段を用いて表現できるような授業であり、子どもたちのプレゼン能力や質の高さに驚きました。また、Southern hospitalityでしょうか? 最近日本では聞きしなくなった「ご近所づきあい」があったり、初対面同士でも人脈がどんどん繋がっていったり。しかもとてもフランクでその場にいる人を決して退屈させない気配りもあって、雰囲気心地よかったです。ホストファミリーでのステイでは、7歳と11歳児(息子)が過ごした4日間、お互い明らかに英語と日本語しか話していないのに、ちゃんと一緒に遊んでいたのは不思議の極み。しかも理解しあっていたところがすごい!

2018年シアトルサミット参加
新谷麻葉さん

不安でいっぱいだったホームステイは、家族の人たちと上手くやって行けるのか、緊張しながらも会うと日本語が話せたため凄く慣れ親しみやすく、英語を私たちのために話してくれたり、とても優しくされたりと、父から「経験して来て欲しい」と言われた事はこういう事だったのかと自分なりに解釈しました。英語が得意になったわけでも、発音が上手くなったと言われるようなことは更々なかったが、このたった10日間が変わったことは、自分の見ていた世界が凄く小さかったこと、もっと自分には可能性があるかもしれないと実感させられたこと。「もっと海外へ行きたい」そう思えたことが私の中では1番のメリットだったかなと思う。英語が出来るとかどうとかそんなことより、言語という壁を超えてたくさんの人と話せること、それが何よりの幸せであり自分への自信と努力へ繋がるのではないかなと思います。



第26回広域アトランタ大会



第28回シアトル大会

ESTA (電子渡航認証) の申請はお早めに

ビザ免除プログラム (VWP) を利用して渡米される方は、米国に出発する72時間前までにESTAを申請してください。申請後の即時承認は利用できなくなり、承認を待たずに米国の空港に到着すると、入国を拒否される可能性があります。(米国国土安全保障省より)

ESTA ビザ 米国のESTAと査証

一定の条件を満たしている方は事前に米国政府の電子渡航認証 (ESTA) を取得することで、無査証 (ビザ無し) で米国に入国できます。ESTAは、登録料金21ドル (2022年11月現在) をクレジットカードで決済することで、ご自身でホームページから取得することができます。米国政府の公式HP (<https://esta.cbp.dhs.gov/esta/>) の右上にある「change language (言語変更)」から「日本語」を選んでお済ませください。

もし、ESTAを取得できなかった場合は、米国査証 (ビザ) の申請が必要です。査証取得には1ヶ月以上要することがあります。ご出発までに査証が取得できない場合、旅行契約を解除することとなり、その場合の取消料は参加者負担となります。

ESTAの取得は、近畿日本ツーリスト(株)に有料で依頼することも可能です(近畿日本ツーリスト(株)との渡航手続契約となります)。この場合は、21ドルの日本円相当に加え、¥4,400の手続き代行料金が別途必要です。

※ESTAは取得後2年間有効です。出発日までの2年以内にESTAを取得したことがあり、この旅行がその有効期間内である場合、またその間に旅券を更新・変更していない場合には、新たにESTAを取得する必要はありません。



旅行代金（基本プラン）

利用航空会社	発着地	旅行代金 (大人おひとり様)
アメリカン航空	コロンバス発着便 (米国内乗継)	¥298,000
日本航空 +アメリカン航空		¥351,000
デルタ航空		¥354,000

- 一人部屋利用追加料金 ¥48,000(3泊分/ホテル部分のみ)
- 上記の他に、燃油サーチャージ(94,000円)・羽田空港施設利用料(2,950円)・国際観光税(1,000円)・海外空港諸税(75.25ドル/9,894円)が別途必要です。
※上記の換算額は2023年1月31日現在の三菱UFJ銀行売渡レート/1.00USD=131.47円を基準にしています。※2023年1月現在のため変動がある場合がございます。金額は2023年6月末以降の発表予定です。
- 上記は、羽田空港発着、ホテルは大人2名以上で1室利用の場合です。
- オプション・ローカル・ツアーや、ポスト・サミット・プログラム追加プランは別料金となります。

○ 最少催行人員 60名 (各航空会社選択プランの合計)

○ 募集人員 100名 (申込先着順により締め切ります)

○ 出発・到着地

上記参加料金は、羽田空港発着です。羽田までの日本国内移動・前泊・後泊は別途料金が必要です。詳しくは近畿日本ツーリストにお問い合わせください。

○ ビジネスクラス往復追加料金

別途、近畿日本ツーリストにご相談ください。

○ 現地空港より添乗員・現地係員が対応します。
(米国内乗継は日本語係員はおりません)

学生 小児等の旅行代金

子ども・学生割引

¥12,000 引き



出発日の満年齢が2歳以上の子ども、小中高生および25歳までの学生は、お一人につき左記の金額を割引します。

幼児の旅行代金

出発日の満年齢が2歳未満で飛行機の座席を使用せず、ホテルでは大人と添い寝する場合は、旅行代金は¥35,000となります。(各航空会社利用プラン共通)
※座席を利用する場合は、キッズ添い寝プランとなります。

キッズ添い寝プラン

子どもと同一ベッドで添い寝することによって運用されるのが「キッズ添い寝プラン」です。下記の場合に限り、基本旅行代金からそれぞれの金額をお引きします。(サミット大会中のホテルの宿泊は3泊です。)
※「子ども・学生割引」との併用はできません

部屋利用Aタイプ	部屋利用Bタイプ
 <p>子ども1名分について、3泊合計で、 大人2名、子ども1名 合計3名</p>	 <p>子ども2名分について、3泊合計で、 大人2名、子ども2名 合計4名</p>
¥30,000 引き	¥50,000 引き

キャンセル・変更

旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目から3日目までの取消	旅行代金の 20%
旅行開始日の前々日以降旅行開始までの取消	旅行代金の 50%
旅行開始後の取消または無連絡不参加の場合	旅行代金の 全額

※詳しくは募集要項・ご旅行条件書をご参照ください。

海外旅行傷害保険に必ずご加入ください

万が一現地でケガや病気になった場合や、ホテルの高価な調度品を壊してしまった場合等、海外旅行傷害保険に入っていれば日本語で24時間対応してくれます。ご自身で入られても、近畿日本ツーリストに申し込まれてもOKです。必ず出発前までにご加入ください。(クレジットカードに付加されている海外旅行傷害保険では携行品損害の対応がない等、不十分です。くれぐれもご注意ください)

注意事項 必ずご確認ください!

1. 旅券 (パスポート)

参加者は、帰国時まで有効な旅券を持っていることが必要です。(ただし、入国時90日以上が望ましい) 現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券申請等は参加者各自の責任で行ってください。

2. 米国では、ホテルやレストラン等多くの人が集まる場所は、ほとんどが禁煙です。(航空機内は全てが禁煙)

3. ホームステイ等の関係から、健康状態に不安のある方や集団行動が難しい方については、参加をお断りする場合があります。あらかじめご了解ください。

お申し込み方法

1 別紙の「旅行申込書」の表と裏の両方に全て記入し、パスポートのコピー(顔写真の頁)とともに、近畿日本ツーリストへFAXもしくは郵送でお申込みください。FAXの場合、必ず表と裏の両面を送信してください。または、e-mailに記入済みの申込書(表と裏)とパスポートコピーを添付してtourdesk15@or.knt.co.jpまで送信してください。



2 旅行申込書を受領後、申込金¥50,000の請求書が近畿日本ツーリストより発行されます。申込金は旅行代金の一部として取り扱います。残金は後日、旅行出発の約1ヶ月前に請求されます。請求書記載の期日までにお振込みください。

申込締切日

2023年7月7日必着、または募集人員に達した時
※7月7日以降のお申込みについては、お問い合わせください。

ご不明な点があれば、お気軽に近畿日本ツーリストにお問い合わせください。

お申込み・お問い合わせ (受託販売)

旅行の申込、キャンセル、旅程関連、割引料金等に関するお問い合わせ
株式会社近畿日本ツーリストコーポレートビジネス トラベルサービスセンター 東日本
日米草の根交流サミット係 担当: 川田・広瀬 観光庁長官登録旅行業 1944号

〒135-0062 東京都江東区東雲1-7-12 KDX 豊洲グランスクエア 3F
TEL: 03-6730-3220 FAX: 03-6730-3229 e-mail: tourdesk15@or.knt.co.jp

営業日・営業時間: 月~金 10:00 ~ 17:00 ※土日祝日休み

お取消・ご変更のご連絡が休業日・営業時間外の場合は、翌営業日の扱いとなりますので、予めご了承ください。

●総合旅行業務取扱管理者: 黒田 和幸・木下 智幸

●総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく旅行業務取扱管理者にご相談ください。

旅行企画・実施: 近畿日本ツーリスト株式会社 横浜支店

観光庁長官登録旅行業 2053号 一般社団法人日本旅行業協会正会員

bonds保証会員 旅行業公正取引協議会会員
〒221-0052 横浜市神奈川区栄町3-4 パシフィックマークス横浜イースト4階

大会企画・運営

日米草の根交流サミット大会企画 & サミット大会のプログラム内容に関するお問い合わせ

公益財団法人 ジョン万次郎ホイットフィールド記念
国際草の根交流センター(CIE)

TEL: 03-3511-7171
FAX: 03-3511-7175

E-mail: manjiro@manjiro.or.jp
http://www.manjiro.or.jp

@manjiro.grassroots